

垂水区内駅舎のバリアフリー化と小型バスの更なる充実を!!

神戸市政報告

編集・発行：
自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
<http://www.jimin-kobe.com>



教育子ども委員会 委員
神戸市会議員
垂水区

しらくに高太郎

予算特別委員会で質問する
神戸市会議員 しらくに高太郎

特集 令和5年度予算特別委員会で、都市局に対し質疑を行いました。ウラ面に【議事録抜粋】を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。

神戸市政の場で取り組む主な実績

議会での質問・要望が、少しずつ時間をかけ実現につながります。

垂水区の暮らしが最重要課題!!

01 / 市会本会議で質問(H28.10.27) 垂水区内の道路整備



小東山6丁目交差点付近の渋滞解消を取り上げて以来、周辺の道路環境整備については何度も繰り返し、市会で質疑・要望を続けてまいりました。

その他の地域でも、歩道の段差解消や通学路のグリーンライン舗装など、垂水区各所で施工されています。今年には舞多間西での信号機設置も実現し、垂水小学校南西角の安全対策についても銀座通り南進一方通行案を引き出してきています。

現在は、垂水駅東線のより良い整備や垂水商店街の歩道改良、また福田川右岸の西垂水58号線の電柱移設などにも粘り強く取り組んでいます。新垂水体育館周辺道路の電灯設置や明るい平磯緑地にも取り組みました。

塩屋多井畑線や大阪湾岸道路西伸部もそうでしたが、道路整備や改良には年単位の時間がかかることを痛感しています。今後も安全・安心でより快適な道路をモットーにエネルギーを注入してまいります。

02 / 令和2年度決算特別委員会で質疑・要望 垂水駅東口のバリアフリー化を要望

平成27年4月に声を上げて以来、これまで何度もJR西日本に対し要望や関係者による現地視察を行ってまいりました。平成28年9月23日には、区内3団体の代表者名で要望、その後神戸市から平成29年2月2日に正式に文書にてJR西日本に元町駅東口とともに要望されています。

西口にエレベーターがあるため、東口は「第2経路」としての要望となります。この「2経路目」の要望は現県知事にも行いました。また昨年2月には関よしひろ衆議院議員とともに改めてJR西日本へまいりました。JR西日本からは、「第2経路の整備対象駅は、別途検討中でありエレベーター対応が基本となる。垂水駅東口の設置課題としては、東口階段を全面閉鎖の可能性がある」との認識が示されています。今後、引き続き関係者の皆様と共に協議を続けてまいります。



03 / 令和4年度予算特別委員会で質問(R3.3.8) 垂水駅西口広場に時計設置

建設局への質疑の中で、建設局長より「時計の設置についても検討していきたい」と答弁しています。ようやくですが、広場の整備に合わせて、3月末に設置されます。



04 / 神戸学院大学×JA兵庫六甲×神戸市 連携プログラム 「楽農アカデミー」の開講

JA兵庫六甲さんからのご提案もあり、私の母校である神戸学院大学に働きかけ、私達の命を支える第一次産業である就農者の育成と獲得、そして農地の積極的な活用に向けて、今年5月から開講出来る運びとなりました。神戸市のネクストファーマー制度にも認定され、「大学都市神戸」の創造を今後も積極的に推進します。

05 / 令和2年度決算特別委員会で質疑・要望 犯罪被害者への支援拡充

神戸市は本年1月から15万円の「性犯罪被害者支援金」を新設し、教育や家事、また転居や裁判にかかる経費が引き上げられました。今後も犯罪被害者の方々との思いを共有し、広く社会に対し犯罪の無い世の中を目指したいと考えています。

06 / 福祉環境委員会(R4.2.21)で質問 要介護者が新型コロナ陽性者となった時の入院支援

特別養護老人ホーム入居者が新型コロナ陽性となった時の厳しい現状を訴えました。神戸市健康局もしっかり受け止めていただき、市内医療機関に理解を求め、「支援金の支給」という形で令和4年6月の補正予算で8700万円が計上され執行されています。

07 / 本会議での初登壇(H19.6)から機会あるごとに。 介護・福祉人材の確保

機会ある度に質疑・提案し、初任者研修の受講費給付金制度や住宅手当の支給、また高齢者介護士認定制度など「コウベカイゴ」事業にまで発展しています。平成20年頃では考えられなかった制度です。今後もライフワークの一つとして地道に取り組んでまいります。

08 / 外郭団体に関する特別委員会委員長として

令和元年度は、コロナ第一波の中、政調会長として数多くの要望事項や調整を神戸市当局と仕事をしましたが、外郭団体である神戸新交通の不適切な労使関係や料金窃盗事件など、委員長として相当な時間とエネルギーをかけて調査・審議致しました。

09 / 令和2年12月16日に市長に要望 学力向上について

中学生を対象に、無料の「学習支援事業」開始。



10 / 地方分権を推進するため、国に要望 国と地方の税源配分の是正

TURKEY SYRIA トルコ・シリア地震の被災地支援募金のお願い

募金箱を設置しています。寄せられた義援金は、被災者支援、復興支援のために使わせていただきます。
■設置場所…●神戸市役所1号館1階インフォメーション前●各区役所・支所(計12箇所) 他
■期間…4月21日(金)まで ■振込口座…みなと銀行 神戸駅前支店 普通 1636996 神戸市社協災害救援募金B

動画をご覧ください



令和5年 予算特別委員会 都市局に対し、 質疑を行いました 神戸市会議員 しらくに 高太郎



令和5年2月27日

1 垂水駅周辺のリノベーションについて (1) 垂水駅前の道路整備について

■質問: しらくに高太郎

銀座通りを南向き一方通行に変更しようとしている。歩行者の横断が多い駅前交差点に車が集中することで、交通渋滞や歩行者と車の接触による事故が懸念される。地域の方も関心を持っておられることでもあり、安全でスムーズな通行を確保してほしいと考えるが、どのような対策を検討しているのか。

■答弁: 都市局副局長

垂水小学校の南西交差点で西進してきた車両がやむを得ずUターンし人身事故も発生している。このため、銀座通りを南向き一方通行に変更し、合わせて歩行者専用規制を解除しようと地元調整を進めている。

横断歩道の着色や車道の隆起、また一部を狭くすることで流入抑制をし、交通量が大きく増えず、交通渋滞は発生しないと考えている。また、**現在駅前交差点には十分なたまり空間がない。このため、拡張工事を行う予定である。さらに、垂水駅前東線の南側に新たに歩道を設け、安全性の向上を図っていきたい。**

(2) 垂水駅前東広場の整備について

■質問: しらくに高太郎

駅前イベント等が実施される貴重なスペースであり、秋には布団太鼓の練り合わせも行われる大変よく活用される広場である。新図書館が出来ることが、現在の広場の広さを確保することになっているのか、確認したい。

■答弁: 都市局副局長

約20年間、地域の方々にとって非常に大切な場所となっている。**概ね従来通りの広さを確保し、西側の樹木やベンチを撤去し再配置し、今まで以上にイベント利用しやすいオープンスペースの確保を検討している。**令和5年度に地元の方の意見をお聞きしながら設計を進め、令和6年度に工事着手したい。

(3) 垂水小学校周辺道路の整備について

■質問: しらくに高太郎

垂水小学校へ通う児童のための十分な安全対策を行ってほしいと思うが、ご見解をうかがいたい。



■答弁: 都市局副局長

十分な安全対策が必要と考えている。具体的には、小学校南西交差点でのUターンを防ぐため、銀座通りの交通規制を見直し、**不法に駐車する荷捌き車両対策として、銀座通り西側に駐車場所を設けることにしている。**また、南側の東西道路は、車両の速度抑制を図り歩行者優先の工夫をしたい。さらに、小学校南西角の隅切り部分を広げ、歩行者空間を確保するなど様々な安全対策を講じたい。

(4) 垂水中央東地区民間市街地再開発事業について

■質問: しらくに高太郎

今後計画通り、事業の完了に向け着実に事業を進めてほしいと考えるが、ご見解をうかがいたい。

■答弁: 都市局副局長

昨年9月に権利変換計画の認可に至ったが、明け渡しが行われていない権利者の方々については、引き続き再開発組合が丁寧に協議を行っている。令和7年度の再開発ビル完成向け、明け渡し協議と並行し、既存建物の除却や文化財調査について実施可能な部分から進めている。**引き続き再開発組合へ助言指導を行い補助金の交付により支援していきたい。**

(5) JRおよび山陽電鉄との連携について

■質問: しらくに高太郎

東地区の再整備が進むと西地区へも拡大し、大きくまちが生まれ変わっていくと期待している。そうした中で、垂水駅周辺の再開発に当たっては、鉄道会社と連携し、更なる環境向上を目指していく必要があると考える。駅周辺のまちづくりについて、JR、山陽電鉄を交え検討を行っていただきたい。

■答弁: 都市局長

区の中にふさわしい魅力あるまちにするために、立地条件を生かし、地区全体が一体となって、にぎわいを創出することが重要であると考えている。そのため、まず現在の垂水活性化プランの各種取組を着実に進めることが不可欠と考えている。

また、環境向上のためには、中央東地区以外での再開発の取組や回遊性を高めるための取組など、様々な課題に引き続き対応していく必要があると考えており、**JRや山陽電鉄との協議懇談の場を積極的に設けながら検討を進めていきたい。**

2 山陽沿線の活性化について

■質問: しらくに高太郎

霞ヶ丘駅のバリアフリー化が計画されており、大変期待している。神戸市と山陽電鉄と連携して、須磨垂水の地域活性化に取り組まれるとの事で、積極的に推進してほしい。都市局はどのように役割を担っていくのか。



■答弁: 都市局長

令和5年度予算で、霞ヶ丘駅の再整備プランの作成に対し補助を行うこととしており、担当していた未来都市推進課が企画調整局から都市局に来ることになる。沿線エリアの地域活性化について、より一層積極的に取り組んでまいりたい。

3 地域コミュニティ交通の推進について

■質問: しらくに高太郎

地域公共交通を確保することは、今後のまちづくりにおいて大きな課題の一つであり、積極的に進めてほしい。また、『利便性を高めるため、敬老バスやICタッチ化などの環境整備の拡充も進めていただきたい』と以前から申し上げてきた。特に敬老福祉バスの運用については、ICカードの読み取り基盤の整備が困難とのことだが、より簡易な方法で対応できる工夫も検討すべきと考えるがどうか。

■答弁: 交通担当部長

敬老福祉バスの適用やICタッチの環境整備は、高齢者等の外出支援やキャッシュレス決済等のニーズに対応するためには、非常に重要であると考えている。

交通系ICカード読み取り基盤の整備には多額の費用が必要となるが、敬老福祉バスの適用については、より簡易な方法で対応できる工夫の検討も必要と考えている。例えば、そのICカードでは引き取りは出来ないが、利用実績を把握する簡易な機器を設置するなどして適用を可能とするなど、運行事業者や福祉局と検討したい。

4 産業用地における 企業誘致の推進について



■質問: しらくに高太郎

これまで産業団地において積極的な企業誘致に取り組んで来られた結果、順調な用地処分が進んでいることを大変評価させていただいている。ストックがわずかになっているとの事だが、残りの産業用地についても神戸経済の発展や働く場の確保という点から、企業の高いニーズにこたえて処分を積極的に進めてほしい。

■答弁: 新都市事業担当部長

各産業団地への大企業進出は、順調に推移している。今年度も4社で2.2ヘクタールの進出が決定した。**残面積が少なくなり、同一区画に複数の事業者が応募され、ニーズに十分応えることが出来ない状況も増えてきた。**

神戸テクノロジースティックパークでは、新たに製造工場用地を生み出す予定である。また西神戸ゴルフ場を転活用した新たな産業団地も計画し、令和8年度以降の供用開始に向け取組を進めている。神戸経済の更なる発展や働く場の確保に寄与出来るよう、積極的に誘致を進めていきたい。

5 JR三ノ宮駅新駅ビルの デザインについて

■質問: しらくに高太郎

神戸の中心であるJR三ノ宮駅の新駅ビルのデザインについて、どのように神戸らしさを実現しようとしているのかうかがいたい。



■答弁: 都心再整備本部長

昨年6月、様々なご意見を聞きながら景観デザインコードを取りまとめた。その中で神戸らしさを3点に整理しました。**①都市的な建物と美しい港と緑豊かな六甲山、都市と自然が調和した上質なまちなみ②国際性にも富み、いろんなモノやヒトやコトが入り受け入れる進取の気性③震災を乗り越えて助け合いの心を持った多様な人が集まって交流する…新駅ビルもこの考え方で設計を進めていただいております。**六甲山の眺望に配慮し壁面を少しセットバック、屋上広場や最上階に近い場所に展望空間、三宮の顔となるビルの南西部は、丸みを帯びたデザインで開放的な吹き抜けに、改札口から真っ直ぐまちの方に開かれた低層部動線も整備していただく。

6 神戸らしい多様なまちの美しさを 生かした魅力づくりについて

■質問: しらくに高太郎

歴史的価値のある建築物の保存活用を図るため、令和5年度予算では、一般財団法人神戸シティ・プロパティ・リサーチと連携した所有者等への支援を行うとのことだが、その狙いと今後の展望についてうかがいたい。

■答弁: 景観政策担当部長

一般財団法人神戸シティ・プロパティ・リサーチは、近代洋風建築や茅葺き民家など、神戸のまちの魅力を構成する歴史的建築物の保存活用を行っていくことを設立目的の一つとしている。**令和5年度は、所有者による事業化検討に対する補助や耐震改修工事費の補助、入居者に対する初動期の賃料補助といった所有者による活用を支援するための新たな制度を設けたいと考えている。**



より良い神戸・垂水へ!!
神戸市会議員



しらくに高太郎
コタロー